

統計でみるしが

「滋賀県ってどんなところ？」そんな疑問に答えます！

琵琶湖が生まれて約400万年！

日本最大で最古の湖、琵琶湖。
面積は669.26km²で、滋賀県の面積の約6分の1を占めています。
貯水量はおよそ275億m³で、近畿約1,450万人の水道水源であり、
その他農業用水・工業用水などにも利用されています。

琵琶湖にはこれまで琵琶湖とその周辺水域から報告された動植物は
約3,200種にも上り、ビワマスやセタシジミなどの固有種も多く見られます。

「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」の
登録湿地であり、登録湿地面積は65,984haと国内最大です。

(滋賀の環境2025/県環境政策課)
(日本の条約湿地/環境省)

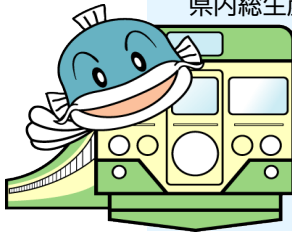


製造業がとても盛ん！

全国有数の内陸工業県です。
昭和30年代の高速交通網の整備等により工業立地が急速に進みました。
新幹線、JR琵琶湖線・湖西線などの鉄道網や名神高速道路、新名神高速道路、
北陸自動車道、国道1号といった主要道路が整備され、
交通の利便性はますます高まっています。

県内総生産に占める第2次産業の割合は46.9%で全国1位です。
(令和4年度県民経済計算/内閣府)

製造業における、1事業所当たり事業に従事する者の人件費及び
派遣受入者に係る人材派遣会社への支払額は2億9,825万円で全国1位、
1事業所当たり付加価値額は9億2,963万円です。
(2024年経済構造実態調査/総務省、経済産業省)



若さがいっぱい！長寿もいっぱい！

令和5年10月から令和6年9月の人口自然増減率は△0.44%で全国3位です。
年少人口割合(15歳未満総人口割合)は12.7%で全国2位、
老年人口割合(65歳以上総人口割合)は27.3%で低い順で全国5位です。
(令和6年人口推計/総務省統計局)

平均寿命は男性は82.73年で全国1位、女性は88.26年で全国2位です。
(令和2年都道府県別生命表/厚生労働省)



読書が好き！

令和5年度の公立図書館での図書貸出数は県民1人当たり7.20冊で
全国2位です。
(「日本の図書館統計と名簿2024」/ (公社) 日本図書館協会)

歴史を語る！

東海道、中山道などの主要街道が通り、交通の要所として栄えてきました。
また歴史の節目において、重要な場所としてたびたび登場してきました。

重要文化財(国宝含む) 指定件数は836件で全国4位、
そのうち建造物は191件で全国3位です。

(令和8年1月1日現在/文化庁)

